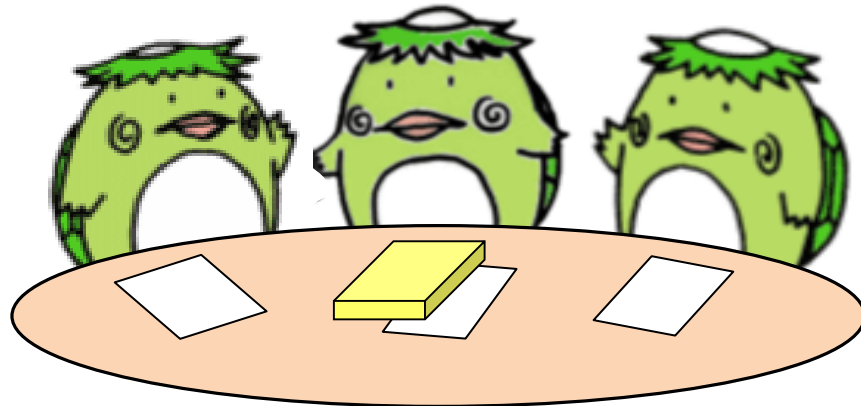


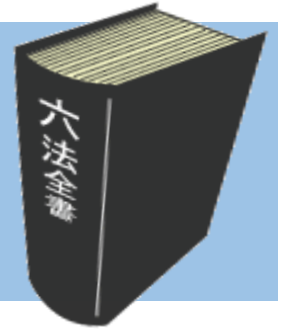
遺産分割調停事件における 初任者研修について



令和元年6月4日

大阪家庭裁判所 遺産分割係

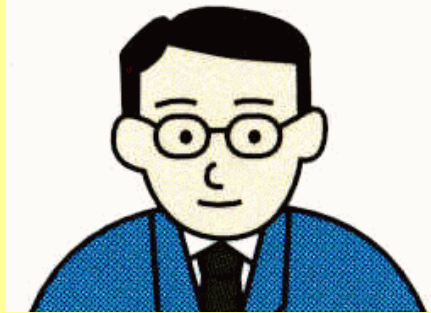
意見交換させていただきたいこと



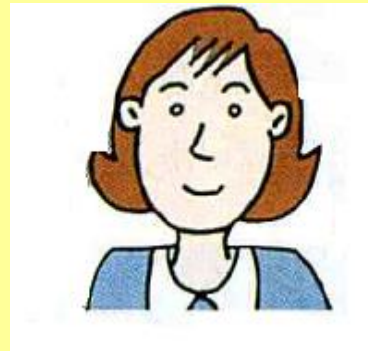
- ① 皆さまの所属する組織等において、新任者の専門性を高めるための研修がどのような方法で実施されているか、その実情や工夫について紹介をしていただきたい。
- ② 遺産分割調停を初めて担当する調停委員の知識や技能を深めるための研修を行うためには、形式や手法についてどのように工夫すればよいでしょうか。

調停委員会

裁判官



調停委員



調停委員



調停委員のための研修体制（概略図）

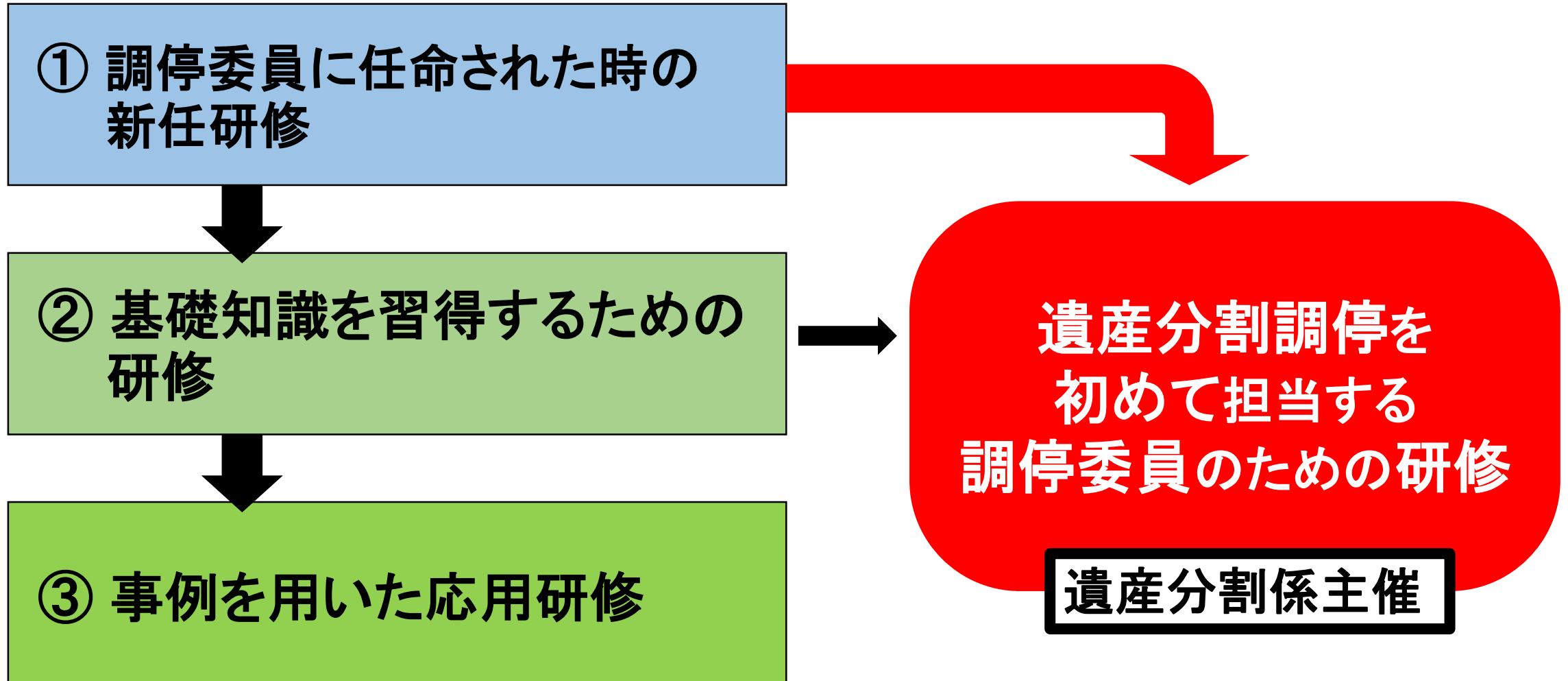
① 調停委員に任命された時の
新任研修

② 基礎知識を習得するための
研修

③ 事例を用いた応用研修

先輩調停委員
によるOJT

調停委員のための研修体制（概略図）



遺産分割係が主催している研修体制（概略図）

遺産分割調停を初めて担当する
調停委員のための研修

遺産分割に関するテーマを
個別に題材とした研修

遺産分割特有の事例
を用いた応用研修

目 標

紛争の早期解決
のために適正な
進行管理能力を
身につける

遺産分割調停の目的

亡くなられた方の財産で
今も存在しているもの

を

どう分けるのか？

について話し合いで決めること



不動産



預貯金

Point!



相続人が多いと
主張も様々

相続人

主張

相続人

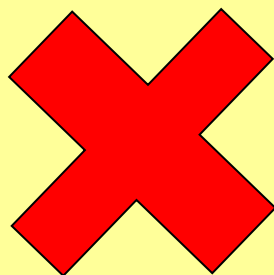
主張

主張

相続人

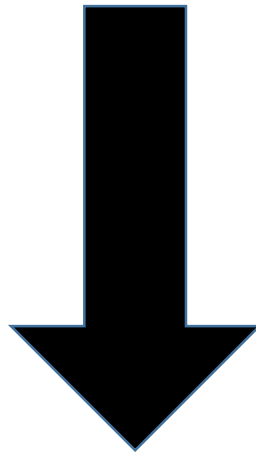
相続人

主張



お互いの利害や
感情が対立

~~調停の長期化~~



適正な
進行管理

審理充実

段階的進行モデルの活用

遺産分割調停
の目的

言い分の整理

順序立てた
話し合い

段階的進行モデル



争いがあり、
当事者間で互譲
できない場合

訴訟による解決
が必要

遺産分割調停を初めて担当する 調停委員のための研修

目 的

遺産分割調停の進め方の基本的な知識を付与し、調停で活かしてもらおうこと

◆ 段階的進行モデルの大枠の理解

平成31年2月研修

テーマ

遺産分割調停の進め方

時期

任命

案内

研修

担当

4月

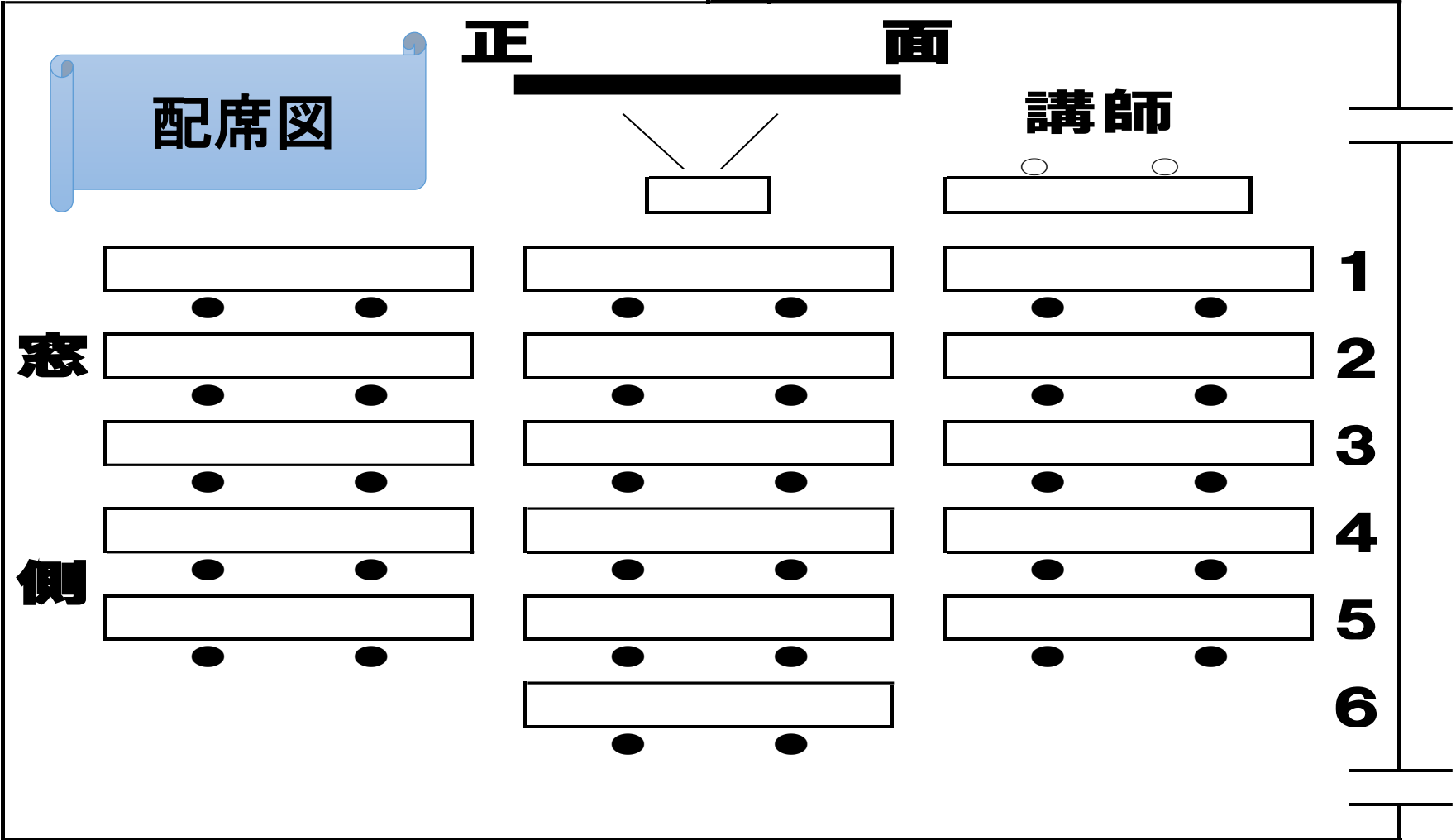
12月

2月

4月

会場

大会議室



当 日

◆講義

書記官部分 60分

裁判官部分 90分

◆質疑応答

10分

3 遺産分割調停の進め方（3）

(1) まず知っておいてほしいこと

ウ 段階的進行の重要性

「遺産分割調停の進め方（イメージ図）」の活用

⇒ 手続全体を鳥瞰し、現在地を確認する。

(ア) 前提問題

(イ) 付随問題

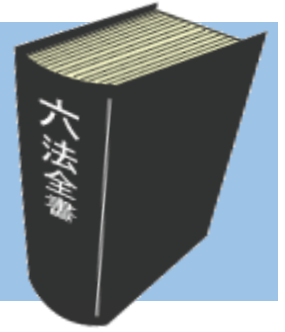
(ウ) 遺産の評価・修正要素，具体的な分割方法の聴取，調整

アンケートの結果

- 遺産分割調停の進め方のイメージが持てた。

研修の内容・時期・形式

意見交換させていただきたいこと



- ① 皆さまの所属する組織等において、新任者の専門性を高めるための研修がどのような方法で実施されているか、その実情や工夫について紹介をしていただきたい。
- ② 遺産分割調停を初めて担当する調停委員の知識や技能を深めるための研修を行うためには、形式や手法についてどのように工夫すればよいでしょうか。